

GW さながらの5連休「シルバーウィーク」がありました。いかがお過ごしでしたか？学校の運動会シーズンでもあり、なんだか子ども達は、慣れないリズムにお疲れ気味、かもしれませんね。

新年明けた頃は、「そうかあ、9月も連休か…。まだまだ先だけど楽しみだな～」と思っていたのに、早いものでそれもあっという間に過ぎました。

我が家は、「父さんと子どもと一緒に過ごすこと」をコンセプトにしたNHKの番組『パパサウルス』の出張イベントに参加。前半は岐阜にある「大きな木」という絵本屋さんの店長、杉山さんを迎えてのダンボールハウス作り、後半は番組メのコーナーでパイヤ鈴木さんと子役の踊る親子ダンスに、全員で挑戦。パイヤさんは思っていたよりスマートで笑顔がはつらつとした父ちゃん！って感じでした。

日頃番組も見っていないし（笑）絵本好きなたまごのあしあとのママサークル運営ボウさんから紹介されての応募だったイベントですが、杉山さんの始めの挨拶も「今日は子どもさんに一切ダメ出ししないであげてください。」というのも良かったし、100組の親子連れに埋もれ、ダンボールをつなぎ合って町を作っていくのもとても面白く、「こういう過ごし方もいいね」と大満足の日でした。

みなさんお勧めの過ごし方も是非、教えてくださいね。



勉強会、参加してみて…の巻



先月は安曇野算数勉強会を再開しました。一対一対応クラスも足し算クラスも久しぶりでしたので、「あれ～、どうやるのか忘れちゃったあ」という声も。やり進むうち、テンポよく口上が出てくるようになり、繰り返し練習の大切さを実感できました。

足し算クラスでは、5の補数を遊びながら楽しく学べる「フルーツゲーム」で盛り上がりましたね。結構みなさん真剣でしたよお。あの様に楽しいひとときを過ごせ、みなさんと定期的に学べるって、楽しいな～と思いました。回を重ねるごとに参加いただく方も増え、安曇野算数プランの輪が広がるようで、それも嬉しいことです。

今月の勉強会から数回にわたり、安曇野算数プランのゲーム集を学ぶ会をスタートしましょう。実際にゲームを楽しみながら、安曇野算数プランを体験していただくと、算数だけでなく、日頃のお子さんとの関わりに活かせる優しい視点が見つかることと得られることでしょう。

あらためまして、はじめましてのコーナー

今月号からは、にじたまの講師の方々をご紹介します。今月ご紹介の方は、夏休みに発足しました発語クラス（毎週水曜日 16:00～、17:00～）で活躍の「歌のおねえさん」です。

こんにちは。私は、イントネーション・ミュージック・セラピスト。

発語研究をしておられる堀田喜久雄先生の元で活動をしております。この度、縁がありまして水曜日の発語促進クラスに招いて頂きました。言葉が分かれば、心が分かる。心が分かれば、気持ちが分かる。

子ども達は話したい！伝えたいのです！

日本語の抑揚アクセントを音楽に乗せてのセッションです。子ども達の耳に入ったら記憶から離れないメロディなのが特徴です。

言葉に適した、他の療育メソッドも

取り入れ発語に適した教材を手作りして言葉を引き出していきます。



お知らせ

☆ 性教育始めます！ <野口より>

以前から、人権教育・性教育の活動をしてきました。

たまあしには性教育の絵本もたくさん置いてあります、にじたまっ子たちも、関心が高いのか、性教育の絵本を没頭してみる子ども達の姿や、その絵本を読んでほしいとせがむ子どもも出てきました。

私としては、「待ってました！」という思いです。

そこで、佐賀県にあるNPO法人それいゆの主催の講座に参加。自閉症の博士号・性教育の博士号を併せ持ち、セックスカウンセラーでもある（事実上、世界で一人しかいないらしい）、加ダの「伊ハル・イ博士」の「<ASDの性教育特別セミナー指導者養成>」に行ってきました！

さて、講義4日間の長丁場での収穫は？

これまで行ってきた性教育の手法に加え、さらにASDの特徴を踏まえた、アプローチの仕方を学んだことです。

保護者の皆さんも、これから思春期を迎えるにあたり、色々不安もおありでしょう。

正しい性教育を行うことにより、子ども達が、性の被害者にも加害者にもならないよう、支援していきたいと思っています。今後、個別指導・グループ指導で行う予定です。理解とご協力をお願いいたします。